

町政報告

町会議員 高阪康彦

☆ご挨拶 百年に一度といわれる酷暑が去り、漸く朝夕の涼しさに秋の訪れを感じる今日この頃となりました。

この10月11日から、名古屋市中で生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）が開催されます。生物多様性とは、現在知られているだけでも14万種もの生き物が繋がっており、生きていくということなのです。その自然を守り維持をすることは、人類の生存を支え、様々な恵みをもたらしてくれれます。先日一般人でも出来る生物多様性の維持という記事を見ました。それによりますと①川を汚さない ②木や花を大事にする ③省エネ・省資源でエコロジを意識する ④地産・地消に心掛ける とありました。人間の活動により、世界規模の干ばつや、地球規模の温暖化を招いています。今年の夏の暑さもその影響もあるのではないかと考えられています。人間も生物の一つと考へ、私達の生活も自然に調和するように、心掛ける事が大事ではないでしょうか。

後援会のホームページ <http://www.e-marui.net/>

◇9月定例議会は主に①町表彰者の承認 ②蟹江城野外活動センターの設置及び管理に関する条例の廃止 ③各7会計の平成22年度補正予算（一般会計補正で野外活動センターの解体費用を承認）など、12議案を可決。平成21年度の決算を認定。

◇全員協議会では主に①第4次蟹江町総合計画策定の中 間報告 ②蟹江城社公園の整備について（蟹江城社石碑の老朽化に伴いスポット整備事業として、現在の東側に新しく城址を整備して町民が歴史を語る場所として整備）③公共下水道接続促進費補助金制度が改正されました。下表参照。

詳しくは議会だよりを

要件	供用開始日から起算した日	補助金額 (1基あたり)
くみ取り便所を水洗便所に改造し、公共下水道に接続するための排水設備工事を完了した者	1年以内	100,000円
	2年以内	75,000円
	3年以内	50,000円
浄化槽を廃止し、公共下水道に接続するための排水設備工事を完了した者	1年以内	60,000円
	2年以内	45,000円
	3年以内	30,000円